

第五十二回  
帝國議會  
衆議院

### 未成年者飲酒禁止法中改正法律案(竹原樸一君外 十六名提出) 委員會會議錄(速)第七回

付託議案(審査終了ノモノヲ除ク)  
違警罪即決例中改正法律案(横山勝太郎君提出)  
違警罪即決例廢止法律案(原夫次郎君提出)  
花柳病豫防法案(政府提出)

#### 會議

昭和二年三月八日(火曜日)午前十時二十八分開議

出席委員左ノ如シ

委員長 作間 耕逸君

理事 原 惣兵衛君

理事 宮島幹之助君

丸山 五郎君 中原徳太郎君

松山常次郎君 星島 二郎君

加藤鏢五郎君 土屋清三郎君

同日委員石井三郎君辭任ニ付其ノ補闕トシテ同日原惣兵衛君ヲ議長ニ於テ選定セリ

同日石井三郎君理事辭任ニ付其ノ補闕トシテ原惣兵衛君當選セリ

出席政府委員左ノ如シ  
法制局長官 山川 端夫君  
司法參與官 八並 武治君  
委員長ノ許可ヲ得テ出席シタル者左ノ如シ

横山勝太郎君  
内務省衛生局長 山田準次郎君  
本日ノ會議ニ上リタル議案左ノ如シ  
違警罪即決例中改正法律案(横山勝太郎君提出)

花柳病豫防法案(政府提出)  
○作間委員長 是ヨリ開會致シマス、本日ハ横山勝太郎君提出違警罪即決例中改正法律案、此提案ノ趣旨ヲ提案者

カラ承ルコトニ致シマス  
○横山勝太郎君 極メテ簡單デアリマスカラ、説明ヲ要セズシテ分ルト思ヒマスガ、大體ノ趣旨ダケ申上ゲマス、違警罪即決例ハ數十年ノ間適用ヲセラレテ居リマスル、極メテ古い法令デアリマス、今日マデ之ヲ適用シ來テ、其不備不當ナル點ノ存在スルコトハ、既ニ官民上下之ヲ認ムル所デアリマシテ、惟フニ此法令ハ根柢カラ改正スル必要ガアル、斯様ニ信ジテ居ルノデアリマス、併ナガラ之ヲ根本的ニ改正スルト云フ事柄ハ容易デアリマセヌカラ、本案ノ如キ改正ヲ爲シテ、當面ノ不備ヲ補ヒタイト思フノデアリマス、即チ第二條ノ一項ニ左ノ一項ヲ加フトシテ、刑事訴訟法百十五條ニ掲ゲタルモノ、中、適當ト認メタル者ニ即決言渡ノ通知ヲセヨ、斯ウ云フ規定デアリマス、百十五條ニゴザイマスルノハ、被告人又ハ其法定代理人、保佐人、直系尊屬、直系卑屬、配偶者、被告人ノ屬スル家ノ戶主若クハ辯護人、是等ノ者ノ内ノ全部ト云フ譯デアリマセヌガ、其内ノ誰カニ適當ナ方法ヲ以テ之ヲ通知スルコトヲ要スル、斯ウ云フ意味デアリマス、此意味ハ從來屢吾々ノ經驗スル所デアリマスガ、即決ノ言渡ヲ爲シテモ、之ヲ只今申上ゲマスルヤウナ者ガ知ルコトガ

出來ナイノデ、本人ハ何處ノ警察署ニ居ルカ其行衛ガ分ラヌ、又警察署ノ側ニ於テハ、本人ノ通信ヲ許サナイト云フガ如キコトガ履行ハレマシテ、遂ニ違警罪ノ即決ニ對シテ正式裁判ノ申出ヲ爲ス機會ヲ失フト云フコトヲ洵ニ遺憾トスル者デアリマス、隨テ此「前項ノ正式裁判ノ請求ハ被告人ノ爲ニ前條第二項ノ者ヨリモ亦之ヲ爲スコトヲ得」ト云フ規定モ精神ハ同様デアリマス、之ヲ本人カラノミニ權利ト致シマスルト云フト、前段申述ベルガ如キ弊害ガ起ルノデアリマス、改正刑事訴訟法ノ趣旨ニ則ツテ、此條項ヲ追加セントスルノデアリマス、第七條ノ二項ハ警察官署ニ檢束引致セラレタル者又ハ拘留處分ヲ受ケタル者、是等ノ者ニ對シテ外部カラノ接見、内部カラ若クハ外部カラノ信書ノ往復スル場合ニ於テハ、刑事訴訟法ノ第四十五條、第一百一條、第一百十二條及ビ監獄法及ビ同施行細則中接見及ビ信書ニ關スル規則ヲ準用シマシテ、之ヲ圓滿ナラシムルト云フ趣旨デアリマス、此案ハ會テ五十議會ニ於テ本院ヲ通過シタ案デアリマスカラ、何卒御審議ノ上前同様通過スルヤウニ御計ヒテ願ヒタイト思ヒマス

○宮島委員 提案者ニ御尋致シマスガ、第四十五號ノ原夫次郎君提案ノ違警罪即決例廢止法律案ト云フノガアリマスガ、此原君ノ提案ニ依ルト、之ヲ全廢シヤウト云フ御意見デアリマスガ、原君ノ提案ノ趣旨ハ前同ノ委員會ニ於テ承ツタノデアリマスガ、横山君ノ之ニ對スル御意見ヲ伺フテ置キタイト思ヒマス  
○横山勝太郎君 此點ハ多少議論ノアル點デアリマスガ、併ナガラ違警罪即決例ガ憲法違反ニ非ズト云フコトハ、既ニ憲法施行前ヨリ發表セラレテ、今日迄約四十年間適用セラレテ居ルノデアリマス、即チ學者ノ間ニ於テモ、又實際ノ法律家ノ間ニ於テモ、又實務ヲ執リマス警察官裁判所等ニ於テモ、今日之ヲ憲法違反ナリトスルノ説ヲ持スル者ハ極メテ少數デアリマス、憲法違反ニ非ズトシテ今日迄適用シ來ッタノデアリマス、隨テ憲法違反ナリトノ説ヲ前提トスル廢止案ハ、無論吾々ノ反對スル所デアリマシテ、原君ノ法案モ亦五十議會ニ於テ、本員ノ提出ヲ致シマシタ議案ト同様ニ、同一委員會ニ於テ審議セラレマシテ否決ニナッタ案デアリマス、ドウカ左様御承知ヲ願ヒマス  
○土屋委員 議事進行ニ付テ申上ゲタイト思ヒマス、横山君ノ提案ニ係ル違警罪即決例中改正法律案竝ニ原君ノ提

案ニ係ル違警罪即決例廢止ニ關スル法律案、此兩案ハ提案者ノ説明、又唯今提案者ニ對スル宮島委員ノ質疑ニ依テ、大體諒解致シタト考ヘマスカラ、兩案ニ對スル質疑ハ此程度ニ止メマシテ、花柳病豫防法案ニ移リタイト思ヒマス

○作間委員長 一寸土屋君ニ御尋シマスガ、兩案ニ對スル質疑ハ此程度デ打切ラウト云フ御趣意ハ分リマシタガ、討論竝ニ採決ハドウナルノデアリマスカ

○土屋委員 討論竝ニ採決ハ他日ヲ期シタイト思ヒマス

○宮島委員 私モ土屋君ト同様ノ意見ヲ持ッテ居リマス、實ハ此案ニ付テハマダ吾黨ノ態度モ決ッテ居ラヌノデアリマスカラ、此程度ニ止メテ黨ノ態度ヲ決メテ、此次ニ決定ヲ願ヒタイト思ヒマス

○横山勝太郎君 此場合御出席ニナッテ居ル政府委員ノ御意見ヲ承ッテ置キタイト思ヒマス

○八並政府委員 今提案者ヨリ政府ノ意見ヲ述ベロト云フ御要求デアリマシタカラ、一應申上ゲテ置キマス、違警罪即決例ニ關スル案ハ、原君カラ全體ヲ廢止シテ吳レ、斯ウ云フノト、横山君ヨリ一部改正ヲ致シテ貫ヒタイト云フニ通リノ案ガ出テ居ルノデアリマス、ソコデ原君ノ方ノ案ニ付テハ、此前ノ委員會ノ席上ニ於テ御希望ニ應ズル譯

ニイカナイ、何故御希望ニ應ズル事ガ出來ナイカト云フト、憲法違反デアルトカ、ナイトカ云フ學說ノ上ニ於テハ相當ニ議論ガアリマスガ、其點ニ付テハ或ハ見方ニ依テハ、憲法違反ト見ルヤウナ學說モ相當有力デアリマセウ、或ハ又見方ニ依リマシテハ憲法違反ニ非ズト云フ議論モ相當傾聽スベキ價ガアル、ソコデ政府トシテハ憲法違反ニ非ズト云フ說ヲ今日持シテ居リマス、ソコデ其點カラ言ヒマシタナラバ、之ヲ廢止スルト云フ譯ニイカナイ、ソレカラ又假ニ廢止スルトシタナラバ、ソレニ對スル所ノ方法ヲ執ラナケレバナラヌ、其方法ト云フモノヲドウ云フヤウニスレバ宜イカ、御承知ノ通り現在デハ違警罪即決例ニ依ル事件ト云フモノハ非常ニ多數ニ上ッテ居ルノデアリマスカラ、之ヲ何等カノ設備ノ下ニ整理ヲシナケレバナラヌト云フコトハ、現在ノ財政ノ緊縮ノ場合ニ於テ到底出來ルコトデハナイ、併ナガラ將來ドウスレバ宜イカト云フコトニ付テノ研究ハ怠ッテ居ルノデハナイト云フコトダケヲ申上ゲテ、贊成ノ意ヲ表セナカッタノデアリマス、ソコデ横山氏ノ今日御説明ニナリマシタル一部改正ト云フコトニ付キマシテハ、政府ハ必ズシモ之ニ全然不賛成ノ意思デハナイノデアリマス、横山氏ノ意見ノ在ル所ハ、現在ノ情勢カラ考ヘマシテ多少ノ修正ヲスルト云フコトハ、或ハ可デハナイカト云フコト

ハ實ハ考ヘテ居ルノデアリマス、併シ色ニ當局トシテ研究致シマシタルコトニ依リマスルト云フト、横山氏ノ御提出ニナリマシタル所ノ案ノ通りニ、御同意申上ゲルコトニハドウモイカヌノデアリマス、趣旨ニハ大體ニ於テ贊成ヲ致シテ居ルノデアリマス、若シ御提出者ノ方カラ、ソレナラバドウ云フ點ヲドウ云フ風ニ贊成スルカ、或ハドウ云フ點ニ付テ政府ハ不賛成デアルカ、或ハ又贊成デアルカト云フコトガ、詳細ニ必要デアリマスナラバ申上ゲテモ宜イイト思フノデアリマス

○作間委員長 一寸私モ政府委員ニ一ツ質問ヲ致シマス、違警罪即決例ヲ全廢スルコトハ出來ナイト云フコトニ對シテ、政府側ノ御意見デハ、第一憲法違反トハ認メラレナイ、第二若シ之ヲ廢止スルトスレバ、之ニ代ルベキ方法ヲ講ゼナケレバナラヌ、第三假ニ代ルベキ方法アリトシテモ、ソレハ容易ナラザル經費ヲ支出スルノデアルカラ、現在ノヤウナ經費デハトテモ左様ナ手續ヲ考フルコトハ思ヒモ寄ラヌコトデアル、ト云フ御趣意ノヤウニ承ッテ、一應御尤ト存ゼラレマスガ、横山君ノ方ノ改正案ニ依リマスと云フト、唯即決ノ言渡シヲ通知スレバ宜イ、ソレカラ正式裁判ヲ第二條第二項ノ者カラモ爲スコトガ出來ル、ソレカラ接見及ビ信書ニ關シテハ、刑事被告人ニ準ズル扱ヒヲスルダケノコトデアッテ、別ニ何等ノ經費ノ

増加ト云フモノハ認メラレナイノデアル、管ニ經費ノ増加ヲ認メラレナイノミナラズ、之ガ爲ニ餘リ手續モ左程繁雜ニナルト云フコトハ認メラレマセヌ、サウスルト云フト大體此改正案ノ方ニハ御同意ヲ願ッテモ宜イヤウニ存ゼラレマスガ、而シテ是ダケノ改正ヲスレバ、現在ノ違警罪即決例中ノ差當リノ不備ハ先ヅ補ナハレテ、原君等ノ所謂人權蹂躪ノ御心配ト云フモノハ、大部分ハ除カレルコトデアラウト思フ、此點ニ對シテ政府ハ趣旨ハ贊成デアルガ、横山君ノ改正案ノ條項ニ付テハ、多少御意見ガアルヤウニ仰セラレマシタ、私ハ序ニ此際政府ノ持ッテ居ラレル條項ニ付テノ御考ヲ承ッテ置ク方ガ宜カラウト思ヒマス、ソレヲ承リタイ

○八並政府委員 只今委員長ヨリ御質問ガアリマシタカラ、此點ニ付テ御答致シマスルガ、横山氏ノ御質問ノ時ニ申上ゲマシタ通りニ、横山君ノ御趣旨ハ全然贊成ヲ表シテ置イテ現在宜カラウト思ヒマス、唯條項ノ點ニ付テ吾々ノ研究致シタ所デハ、全部其儘御同意申上ゲ兼ネルコトヲ申シタノデアリマスカラ、條項ニ付キマシテ吾々ノ研究致シテ居ルコトヲ一々申上ゲテ見タイト思ヒマス、先ヅ横山氏ガ御提案ニナリマシタル所ノ違警罪即決例ノ第二條ノ第一項ニ「左ノ一項ヲ加フ」斯ウ云フ御説明デアリマス、其御説明ニ依リマス、刑事訴訟法ノ第一百五條、即チ保釋

ニ關スル規定ヲ其儘此處ニ御引用ニナツ  
テ居ルヤウニ見受ケルノデアリマス、  
之ニ依リマシテ通知ヲ發スル、斯ウ云  
フヤウナ前提ノ下デ此案ガ出來テ居ル  
ヤウニ考ヘラレテ居ルノデアリマス、  
之ガドウモ吾々ノ研究ト一致致サヌノ  
デアリマス、私等ノ方ノ研究カラ申シ  
マスナラバ、通知ト云フモノハ何ノ爲  
ニ通知ヲスルカト云フコトヲ見マスル  
ト横山サンハ「第三條ニ左ノ一項ヲ加  
フ」此條文カラ推シマス、所謂正式裁  
判ノ請求是ト關聯ヲ持ッテ居ルヤウニ  
見エル、サウシマス、刑事訴訟法ノ通  
知ト云フ精神カラ見ルト、上訴權ノ範  
圍ト同一ニシタラドウカ、斯ウ云フ考  
ヲ持ッテ居リマス、保釋ヲスル所ノ關係  
人ト云フコトデナクシテ、上訴スル範  
圍同一ニ行フ方ガ至當デハナイカ、手  
續條項ノ全體ノ精神ヲ見テサウ云フ考  
ヲ持ッテ「第二條第一項ニ左ノ一項ヲ加  
フ」ト云フコトニナリマシタナラバ、刑  
事訴訟法三百七十八條、此條項デアリ  
マスナラバ御同意申上ゲテ宜カラウ、  
斯ウ云フ風ニ考ヘテ居リマス、ソレカ  
ラ「第三條ニ左ノ一項ヲ加フ」ト云フコ  
トハ、御承知ノ通り全然サウ云フコト  
ニナレバ、ソレデ意義ハ明ニナル斯ウ  
云フ事デアリマス、第七條ノ二項ニ、横  
山サンノ御提案ニナツタ中ニ、「警察官  
署ニ檢束引致セラレタ者」ト云フ文字  
ガアルノデアリマス、之ニ付テ私共ハ  
研究ノ結果御同意申上兼ネルノデアリ

マス、檢束ト云フモノハ違警罪即決例  
ノ適用ノ中ニ入ッテ居ラヌデアリマス、  
行政執行法ニ依テ警察官廳ガ行フベキ  
一ツノ行爲ニナツテ居ルノデアリマス  
カラ、違警罪即決例ノ改正ニ依テ、行政  
執行法ノ改正ヲ行フト云フ風ナ形ニナ  
リハシナイカ、ソコデ其點ニ於キマシ  
テハドウモ矛盾ガ起リハシナイカ、即  
チ檢束ト云フ方面ハドウモ御同意申上  
兼ネル、斯ウ云フ風ニ考ヘテ居ルノデ  
アリマス、ソレカラ「拘留處分ヲ受ケタ  
ル者」ト云フ文字ガ出テ居リマスガ、拘  
留處分ト云フ文字カラ申シマシテモ、  
違警罪即決例ノ方面カラ云フナラバ、  
正確ニ言ヘバ留置セラレタト云フコト  
ガ本當デハナイカ、斯ウ考ヘテ居ルノ  
デアリマス、ソコデ違警罪即決例ノ第  
九條竝ニ十條ニ依リマス警察官廳ニ留  
置セラレタル者、斯ウ云フ風ニ致シマ  
スナラバ、違警罪即決例ノ現在ノ精  
神ニスツカリ文字ガ合ヒハシナイカ、斯  
ウ云フ風ニ考ヘテ居ルノデアリマス、  
ソレカラモウ一箇所第七條ノ二ノ中デ  
アリマス「刑事訴訟法第四十五條」ト云  
フ字ガ入レテアル、刑事訴訟法第四十  
五條ト云フモノハ、御承知ノ通り拘留  
人ト辯護士ノ接見、信書ノ往復ニ關ス  
ル所ノ規定デアアルノデアリマス、所ガ  
御承知ノ通り違警罪即決例ニ依テ警察  
官廳ニ留置セラレタ場合ニハ、辯護士  
ガ附イテ居ラヌノデアリマス、辯護士  
ガ正式ニ付クト云フコトハ、要スルニ

公判ニナル、或ハ現在ノ新刑事訴訟法  
ニ依リマス、豫審中デアリマスナラ  
バ、辯護士ガ附クト云フコトニナツテ居  
リマスガ、ソレナラバ四十五條ト相當  
引掛ッテ來ルノデアリマスガ、違警罪即  
決例ノ方面デハ、四十五條ト云フコト  
ガ引掛ッテ來ナイ、此四十五條ヲ削ル  
ト云フコトニ致シマスレバ、大體御同  
意申上ゲテ宜シイト、斯ウ云フコトニ  
ナリマス、詳シク申上ゲルナラバ――  
如何致シマセウカ  
○作間委員長 分リマシタ  
○八並政府委員 大體ニ於テ趣旨ニハ  
無論敬意ヲ表シテ置キマス  
○作間委員長 土屋君カラ先刻議事進  
行ニ付テ動議ガ出マシタカラ、其前ニ  
懇談會ヲ開イテ決メマセウ、速記ヲ止  
メテ……  
〔「サウ願ヒマス」ト呼フ者アリ〕  
〔速記中止〕  
○作間委員長 ソレデハ只今ノ土屋君  
ノ御動議ニ御異議アリマセウカ  
〔「異議ナシ」ト呼フ者アリ〕  
○作間委員長 左様ニ決シマス、兩案  
ノ討論ハ之ヲ後廻シト致シマシテ、是  
ヨリ政府提出ノ花柳病豫防法案ノ審議  
ニ移ルコトニ致シマス、發言通告ノ順  
序ニ依テ質疑ヲ承ルコトニシマスガ、  
政府委員ノ出席ヲ要求シマスカ――ソ  
レデハ是ヨリ政府提出花柳病豫防法案  
ノ審議ニ移リマスガ、内務省關係ノ政  
府委員ノ方ガ貴族院ノ關係デ今御出席

ガ出來ナイサウデアリマス、ソレデ内  
務省ノ山田衛生局長ガ委員長ノ許可  
ヲ得テ提案ノ趣旨辯明ヲシタイト云  
フコトデアリマスカラ、之ヲ許スコト  
ニ致シマス  
○山田内務省衛生局長 ソレデハ御許  
ヲ得テ私ヨリ花柳病豫防法案ノ趣旨ノ  
御説明ヲ申上ゲタイト思ヒマス、此法  
案ノ趣旨ハ業態上花柳病傳播ノ虞アル  
者ノ爲ニ治療ニ付テノ設備ヲ一方ニ於  
テ完成スルト共ニ、他方ニ於テ傳染ノ  
虞アル花柳病ニ罹ル者ノ賣淫ヲ阻止シ  
タイト云フノガ趣旨デアルト云フコト  
ハ、既ニ本會ノ際ニ御説明ヲ申上ゲタ  
コトデアリマスカラ、此處デ重ネテ申  
上ゲル必要ハナイカト思ヒマスガ、唯  
疑問ノ起リ易イ點ニ付テニ三御説明ヲ  
申上ゲテ置キタイト思ヒマス、其第一  
ハ此案ト公娼制度トノ關係デアリマ  
ス、此案ノ眼目ノ一ツトシテ傳染ノ虞  
アル花柳病ニ罹レル者ノ賣淫ヲ阻止ス  
ルコトヲ目的トシテ居ルコトハ、只今  
申上ゲマシタ通りデアリマス、而シ  
テ此點ニ付キマシテハ、公娼デア  
ルト私娼デアルトヲ問ハヌノデアリマ  
スカラ、公娼制度ノ存廢ト本案トニ  
ハ何等直接ノ關係ガナク、二ツノ問題  
ハ全々別問題デアルト考ヘテ居ルノ  
デアリマス、要スルニ此案ニ於テサマシテ  
ハ檢診ノ制度ガ存在シテ居リマセヌ、業  
態上花柳病傳播ノ虞アル者ニ對スル花  
柳病豫防手段トシテ、主トシテ是等ノ

者ニ適用シテ業態上花柳病傳播ノ虞アル者カラ花柳病ノ傳播スルコトヲ防ギタイト云フノガ主タル目的ニナツテ居ルノデアリマス、ソレガ豫メ申上ゲタイ第一ノ點デアリマス、第二ノ點ハ業態上花柳病傳播ノ虞アル者ニ對スル檢診ノ問題デアリマスガ、此法案ニ於キマシテハ、單ニ是等ノ者ニ對スル治療設備ノ完成ヲ圖ルノガ目的デアリマシテ、強制檢診ノ規定ハ之ヲ含シテ居ラヌノデアリマス、元來花柳病豫防上ノ目的カラ申シマスレバ、國民全體ニ對シテ容易ニシテ完全ナル治療ヲ受クルコトガ出來ルヤウニ、花柳病ノ治療設備ヲ完成スルノガ必要デアルノデアリマスガ、財政上ノ點カラ直ニ國民全體ノ治療設備ヲ完成スルコトハ實行困難デアリマスノデ、先ヅ第一著手トシテ花柳病傳播ノ主要源泉トシテ、最モ危険デアル業態者ニ對スル治療設備ヲ完成シテ、是等ノ花柳病ヲ完全ニ治療スルヤウニシタイト云フ趣旨デアリマス、檢診ニ關スル規定ヲ置キマセヌノハ、畢竟人種問題ナドノ發生スルコトノナイヤウニシタイト云フ趣旨デアリマス、第二ニ申上ゲタイノハ、此法案ハ女子ノミヲ處罰シテ男子ニ及バヌノハ不公平デハナイカト云フ誤解ガアラウカト思ヒマスノデ、其點ヲ説明致シタイトデアリマス、本會議ニ於テ政務次官ヨリモ答辯セラレマシタ通り、此法案ニ於キマシテハ何處ニモ男女ノ區別ハ致

シテ居ラヌノデアリマシテ、花柳病傳染ノ主要源泉デアル賣淫ト云フコトヲ眼中ニ置イテ居ルノデアリマス、隨テ男デアアツテモ傳染ノ危険アル花柳病ニ罹レル者ガ若シ賣淫ヲスルヤウナコトガアレバ處罰セラル、コトハ勿論デアルト共ニ、相手方デアアル女子ハ處罰セラレナイト云フコトニナリマス、又傳染ノ虞アル花柳病ニ罹ッタ女子ノ性的行爲デアリマシテモ、賣淫デナケレバ處罰セラレナイノデアリマシテ、決シテ女子ナルガ故ニ處罰スルト云フコトハ女子ガ處罰セラルルコトガ多イ結果ニナルノハ、賣淫ト云フコトガ男子ニハ殆ド其事ガナク、概シテ女子ニノミ之ヲ見ル自然ノ結果カラデアリマシテ、特ニ女子ニノミ酷ニスルト云フ積リハ少シモナイノデアリマス、現行ノ制度ニ於キマシテモ淫ヲ嚮ク女子ハ處罰サレマスガ、淫ヲ買フ男子ハ處罰サレナイ、公娼ハ檢診ヲ受ケマスガ、其淫ヲ買フ男子ハ檢診ヲ受ケヌト云フコトニナツテ居ルノデアリマス、此法案ノ趣旨モ是等ノ制度ト軌ヲ一ニスルモノデアリマシテ、畢竟花柳病傳播ノ源泉ニ向ツテ、其傳播ノ途ヲ防止シタイト云フ趣旨ナノデアリマス、尙ホ其外御疑問ノ點モゴザイセウガ、ソレハ御質問ニ應ジテ御答申上ゲルコト、シテ私ノ説明ハ之ニ止メテ置キマス

○加藤委員 國民保健ノ點ニ於テ、今回花柳病法案ノ提出サレマシタコトハ至極結構ナコト、存ジマス、本會議ニ於テハ既ニ他ノ諸君ヨリ色々質疑ガアリアリマシタノデ、或ハ重複スル點ガアルカモ知レマセヌガ、四ツ五ツ御伺シテ見タイト思ヒマス、先ヅ第一ニ私ハ我國ノ賣淫制度ノ根本ニ對シテ政府ハドウ云フ御考ヲ持ッテ居ラレルカ、其第一トシテ公娼以外ノ所謂私娼ニ對シテ、政府ハ之ヲ放任シテ置ク積リデアルカ、又ハサウ云フ者ヲ成ベク少クスルト云フ考ヲ持ッテ居ラレルカ、此間モ本會議デ質問ガアリマシタガ、第二條ノ「主務大臣ハ業態上花柳病傳播ノ虞アル者ヲ診療セシムル爲市又ハ特ニ必要ト認ムル其ノ他ノ公共團體ニ對シ診療所ノ設置ヲ命スルコトヲ得」云々ト云フコトガアリマスガ、我國ノ現制度ニ於テ業態上花柳病傳播ノ虞アル者ト云フノハ公娼以外ニナイ規則ナノデアリマスガ、本會議デハ大體私娼ノ爲ト云フ政府ノ御答辯デアリマシタ、斯様ニ政府ガ事實上私娼ノ存在ヲ認メテ居ル以上ハ、寧ろ是ハ豫防ノ目的ヲ達シヤウトスルナラバ、私娼ヲ公認シテ登録デモスルヤウナ方針ヲ執ル方ガ宜クナイカ、公娼デアアルナラバ相當ノ取締ノ規則ニ依テ、豫防ノ目的モ或程度マデハ達シ得ラレルヤウニ思フ、政府ハ此私娼ナル者ヲ事實ニ於テ認メテ居ル以上ハ、之ヲ此儘ニシテ將來モ放任シテ置ク積リデアルカ、或ハ出來ルナラ

バカラ以テ之ヲ撲滅スル積リデアルカ、是デ見ルト一面此豫防法案ヲ制定スル所カラ云ツテ、ソレヲ助長トマデハ行キマセヌガ、或ル意味ニ於テ私娼ナルモノヲ助長スル傾ニナリハセヌカト云フコトニ付テ、ドウ云フ考ヲ持ッテ居ラレルカト云フコトヲ先ヅ第一ニ伺ヒタイト

○山田内務省衛生局長 私娼ニ對スル根本的ノ考ハドウ云フ風ニ見テ居ルカト云フ大體ノ御質問デアルト思ヒマスガ、此點ニ付キマシテハ先程モ申上ゲマシタガ、此法律ハ公娼私娼ノ問題ニハ直接觸レテ居ラヌ積リデアリマス、公娼ニセヨ私娼ニセヨ、兎ニ角業態上傳播ノ虞ノアル花柳病ニ罹レルコトヲ知ッテ賣淫スルコトヲ罷メサセタイト云フノガ趣旨デアリマス、隨テ公娼ニモ第五條ノ條文ハ適用ガアル積リデアリマス、唯正規ノ檢診ヲ受ケテ醫者ガ病氣ガ無イト云フコトデアレバ、稼業ニ從事シテモ、是ハ傳染ノ虞アル花柳病ニ罹レルコトヲ知ッテ賣淫シタト云フコトニハナラナイノデアリマスカラ此條文ニ掛ルコトハアリマセヌガ、花柳病ニ罹ッテ居ルト云フコトヲ知ッテ居ルガ、健康診斷ヲ受ケルト病院ニ入レサセラレルカラ、病氣其他ノ理由デ健康診斷ヲ胡魔化シテ、花柳病ニ罹ッテ居ルコトヲ知リナガラ、相變ラズ稼業ヲスレバ、矢張此條文デ罰セラレル、檢診ヲ受ケテ居レバ宜イノデスガ、若シ故意ニ檢診ヲ逃レテ、花柳病ニ罹ッテ居ル

コトヲ知リナガラ賣淫スレバ、公娼デ  
モ之ニ掛ッテ處罰サレルト云フ積リデ  
アリマス、隨テ公娼私娼ノ問題ハ別ノ  
問題ト考ヘテ居リマス、唯初ノ方ノ  
條文ノ業態上花柳病傳播ノ虞アル者ニ  
對スル診療所ヲ設置スル、是モ餘程文  
字ヲ考ヘテ案ハ作ッテアル積リデアリ  
マスガ、業務上花柳病傳播ノ虞アル者  
ハ公娼ノ外ハナイケレドモ、客ニ接ス  
ルト云フヤウナ業態ノ者ハ本來ノ業務  
ダケシテ居レバ、花柳病傳播ノ虞ハア  
リマセヌケレドモ、動モスレバ花柳病  
傳播ノ虞アル行爲ヲシ易イ、本業トシ  
テハ花柳病傳播ノ虞アル者ハ公娼ノ外  
ハナイ、他ノ者ハ本業ダケシテ居レバ  
傳播ノ虞ガアリヤウ譯ハナイ、ケレド  
モ業務ノ性質上サウ云フ行爲ニ互リ易  
イ業務ガアル、サウ云フ業務ノ人達ノ  
花柳病ヲ減ラスト云フコトガ、花柳病  
豫防ノ上ニ非常ニ效果ガアルト云フノ  
デ、業務上ト云フコトニシタノハサウ云  
フ意味ヲ現ハス積リデハ出來テ居ル  
ノデアリマス、公娼私娼ニ付キマシテ  
ハ是ハ別ノ問題デ、餘程ムツカシイ問  
題ト思ヒマスガ、兎ニ角公娼ハ今日認  
メラレテ居ルノデアリマシテ、公娼ア  
リ又他方ニ公娼以外ノ者ノ賣淫行爲ヲ  
法デハ禁止シテ居リマスケレドモ、禁  
止サレタニ拘ラズサウ云フ者ガアルト  
云フコトモ亦事實デアリマス、餘リ卑  
近ナ事ヲ申シテハ相濟ミマセヌガ、泥

棒ハ禁止シテモナクナル譯ノモノデハ  
ナイ、泥棒ガアルト云フコトハ認メル  
ノカト云ヘバ認メルノデハナイガ、禁  
止シテモナクナル譯ニハイカナイ、賣  
淫ヲ法デ認メルト云フノデハナイ、禁  
止シテ居ルケレドモ、世ノ中ニハサウ  
云フ者ガアルトシテ、泥棒ノ生ズルノ  
ヲ防グニハ教育モ必要デアルガ、法律  
ノ制度ガ必要デアルト云フノト同ジヤ  
ウニ、今日ノ制度デハ一方ニ公娼アリ、  
他方デ公娼以外ノ賣淫ヲ禁止シテ居ル  
ガ、禁止スレバナクナルカト云ヘバサ  
ウハイカナイト云フノガ事實デアリマ  
ス、ソレヲ見テ此制度ハ立テ、アルノ  
デアリマス、併シ賣淫ヲ認メルト云フ  
意思ハ少シモナイノデアリマシテ、唯  
趣旨トスル所ハ公娼外ノ賣淫ハ無病  
ノ者ト傳染ノ虞アル病氣ヲ持ッテ居ル  
者トノ間ノ刑罰ニ差等ヲ付ケル、無病  
ノ者ハ輕ク罰シ、傳播ノ虞アル病氣ニ  
罹ッテ居ッテ、ソレヲ知リナガラ賣淫スル  
ヤウナ場合ニハ、重ク罰シヤウト云フ  
趣旨デアリマス、尙ホ御質問ガアレバ  
御答スルコトニ致シマス

ト云フコトノ説明ヲ求メタ譯デハナカッ  
タノデアリマス、只今泥棒トノ關係ノ  
話ガアリマシタガ、泥棒ノ存在ト私娼  
ノ存在トハ餘程趣ヲ異ニシテ居ルト思  
ヒマス、政府ノ肚ノ中ハ既ニ私娼ナル  
モノガアルト云フコトヲ認メテ、出來  
ルナラバ之ヲ無病ノ者ニシテ賣淫制度  
ノ一制度トシヤウト云フ方針デナケレ  
バ、此豫防法案ハ出來ルモノデハナイ、  
泥棒ヲ禁ジテモ泥棒ガ出ルノデ、泥棒  
ニハ切レヌ又物ヲ持タセルト云フ意味  
ト大分違フト思ヒマス、私ノ質問ハ賣  
淫制度ノ上ニ於テ私娼ヲドウ考ヘルカ、  
政府ハ此儘勢ニ逆ハズシテ放任シテ置  
クノデアルカ、出來ルナラバ之ヲ撲滅  
スル方針ヲ執ラントスルカト云フコト  
デアリマス

○作問委員長 加藤君ニ申シマスガ、  
法制上ニ關スルコトハ何レ其關係ノ政  
府委員ノ出席ヲ求メマスカラ其時ニ願  
ヒ、只今山田衛生局長ニ對スル御質問  
ハ、衛生局御所管ノ範圍デナサツタ方ガ  
便宜デアラウト思ヒマス

○加藤委員 ソレデハ次ニ移リマス、  
此豫防ノ目的ニ對シテ檢診ノ方法或ハ  
之ヲ治療スルト云フコトガ、此法案ノ  
骨子デナケレバナラス、然ルニ此法案  
ヲ見ルト經費ノコトハ色々書イテアリ  
マス、施設ノ方法ハ書イテアリマスガ、  
檢診ト云フコトニ對シテハ餘リ書イテ  
ナイ、殆ド無イト言ッテモ宜イト私ハ思  
フノデアリマス、是ガ骨子デハ殆ドナ  
イ、檢査ノ方法ハ先般ドナタカ本會議  
デノ御質問ニ對シテ強制的ニハシナイ  
ト云フヤウナ御答辯ガアツタヤウニ承  
リマシタガ、是ハ任意ニ自發的ニヤラ  
スルコトニシタラ是ハ一番宜イノデア  
リマセウガ、事實今デモ自發的或ハ了  
解ヲ得テト云フヤウナコトデアルカモ  
知リマセヌガ、是ハ寧ロ強制的ニ、或ハ  
人權問題ヲ惹起スト云フヤウナ事モアッ  
タヤウニ思ヒマスガ、サウ云フ方針ヲ  
執ラナケレバ此目的ヲ達スルコトハ出  
來マイト思フノデアリマス、ソレハ自  
發的ニ或ハ何カ勸誘ヲシテ出來ル者  
モアルデアリマセウガ、婦人ニ於テハ  
例ヘバ男子ノ如ク此處ニアリマス淋病  
ナドニ於テハ苦痛ガ比較的ニ無イ、サ  
ウスルト成ベク是ハ普通ノモノデモ隱  
シタガルノガ實例デアリマスガ故ニ、  
婦人ニ於テ比較的苦痛ガ無イ爲ニ之ヲ  
放任シテ置クヤウナコトニナリハシナ  
イカ、之ヲ自發的ニカ或ハ勸誘ニ依テ  
詰リ強制的デナクシテ檢査スル、治  
療スル、治療ト云フヨリ之ヲ見出スト  
云フコトノ目的ヲ達スルデアリマセウ  
カ、ドウデアリマセウカ、其目的ヲ達ス  
ル上ニ於テハ、或ル程度迄之ヲ強制的  
ニヤラナケレバナラヌト思フノデアリ  
マス、又其檢診ノ方法ハドノ位——何  
レ施行細則デモ出テソレニ出ルカドウ  
カ分リマセヌガ、政府ノ御考ハ或ハ一  
週間目ニスルトカ、或ハ斯ウ云フ方法  
ヲ執ルトカ、何カ其方法ガアルデアラ

ウト思ヒマス、是等ニ對スル御意見ハ  
ドンナモノデアリマスカ

○山田内務省衛生局長 先程ノ御答ヲ  
申上ゲマス前ニ一寸辯明シテ置キタイ  
ト思ヒマスガ、先程ノ例ハ唯法ガ禁止シ  
テモ無クナルモノデナイト云フコトノ  
餘リ卑近ノ例ヲ失禮トハ思ヒマシタガ  
假ニ一例ヲ取ツタノデアリマス、法ガ禁  
止スルナラバ直ニソレガ無クナルモノ  
デハナイ、ト考ヘテ此制度ヲ立テタ、隨  
テ私娼ヲ目的トシタ規定ガアツタモ、是  
ハ私娼ヲ認容シタノデハナイ、又特ニ  
從來ヨリ變ツテ考ヘタモノデモナイト  
云フコトヲ申上ゲル爲ニ、先ノ例ヲ引  
イタノデアリマスカラ、其點ヲ辯明シ  
テ置キマス、ソレカラ私娼ニ對シテハ  
ドウカト云フコトハ、委員長ノ御注意  
ノヤウニ、其方ノ政府委員カラ御答ヘ  
申上ゲルコトニ致シタイ、次ノ御質問  
ニ御答致シマスガ、此檢診ヲ強制スル  
ト云フコトハ、結局公娼ヲ認メルコト  
ニナルノデハナイカト思フノデアリマ  
ス、婦人トシテハ身體全部ニ互テ健康  
診斷ヲ之ヲ強制シテ受ケサスト云フコ  
トハ、恐ラク其者ガ賣淫ヲスルモノト  
認メタ結果デナケレバナラヌヤウニ思  
フノデアリマス、唯サウスルト公娼ヲ  
密娼制度ニスルカ、散娼制度ニスルカ  
ト云フコトニナル、現在ノ公娼ノ外ニ  
又一種ノ公娼ヲ認メルト云フ結果ニナ  
テ、是ハ重大ナル問題デアラウカト思  
フノデアリマス、若シソレデナクシテ

檢診ヲ強制スルト云フコトニナレバ、  
是ハ先程申シタヤウニ、人權問題デハ  
ナイカト思フ、ソコデ此案デハ檢診ヲ  
ハ自由ニシテ、賣淫シナイ者ハ檢診ヲ  
受ケル必要ハナイガ、若シ病氣ニ罹ラ  
賣淫スルナラバ、斯ウ云フ重イ罰ニ處  
スルト云フコトデ、若シ賣淫スルヤウ  
ナ者ハ檢診ヲ受ケ治療モ受ケル、サウ  
スレバ罪ガ輕クテ濟ム、斯ウ云フ方法  
カラ賣淫ヲスル者ニハ檢診治療ヲ受ケサ  
スヤウニシタイ、ケレドモソレハ檢診サヘ  
受ケレバ全然無罪ニナル譯デハナイ、  
一般ニ無病ナルモノトシテ賣淫ニ對スル  
ノデハナイ、斯ウ云フ趣意デアリマス、  
公娼以外ニ強制檢診ト云フヤウナコト  
ハ今申シタヤウナ點デシナイ、斯ウ云  
フ立前ニナツテ居リマス

〔作間委員長長席ヲ退キ宮  
島理事代リ著席〕

○加藤委員 サウスルト賣淫ト云フコ  
トハ、業態上是ハ賣淫シテ居ルト云フ  
コトハ明白デモ、其現場デモ見届ケナ  
ケレバ、之ヲ受ケル必要ハナイト云フ  
ノデアルカ、事實賣淫シテ居ルト云フ  
コトハ明白デアツテモ、的確ナル事實ヲ  
擱ムニアラズンバ、檢診ヲ受ケナイ  
デモ宜イト云フヤウナコトニデモ御認  
メデアリマスカ、ソレデアルナラバ是  
ハ捕ツタ者ダケ檢診シテ、之ヲ賣淫ト認  
メテ、サウシテ斯ウ云フ方法ヲ講ズル  
コトモ宜イガ、其實淫ト云フモノガ一  
回ダケデ、ソレガ濟メバ又檢査ヲ少シ

モ受ケヌデモ宜イト云フコトニナルノ  
デアリマスカ、ソレモヤッタ方ガ宜イデ  
アリマセウケレドモ、是デハ全ク空文  
ニ終ルヤウナコトニナリハシナイカ  
是ハ花柳病ニ罹ラタ者デ的確ニ賣淫シ  
タモノデアルト云フノデ、一回檢診ヲ  
シテ治療ヲシタ、ソレハモウソレデ或  
ル程度マデ癒レバモウソレデ放ツテ置  
ク、ソレニ對シテハ永久ニ放ツテ御置キ  
ニナルノデアリマスカ

○山田内務省衛生局長 賣淫スル者デ、  
賣淫ノ常習ノ者ハ檢診ヲシナケレバナ  
ラヌト云フコトハ、行政執行法ニ強制  
ノ規定ガアリマス、ソレデナイモノハ  
強制ハ致シマセヌガ、併シ先程モ申シ  
タ通り、病氣ニ罹ラタ賣淫スレバ重ク罰  
セラレル、又無病ダト云フコトニナツテ  
居レバ五條ノ適用ハナイ、普通ノ賣淫  
ニ適用スルト云フコトニナリマスルカ  
ラ、進ンテ受ケルコトガ從來ヨリモモ  
ト良クスルコトニナルト思ヒマス、是  
デハ強制檢診モ致シマセヌケレドモ、  
サウ云フヤウナ業態ノ者ニハ進ンデ健  
康診斷ヲ受ケ治療ヲ受ケサセル、斯ウ  
云フ風ニシテアル、又一方ニハ病氣ニ罹  
ラ賣淫ヲスルト重ク罰スルトカ云フコ  
トハ酷ダト思ヒマスガ、法デ罪ヲ受ケ  
ルコトニシ、又設備ヲシテ治療ヲ受ケ  
サス、健康診斷モ進ンデ受ケルヤウニ  
シタイ、斯ウ云フ考ヲ持ツテ居リマス、隨  
テ任意ノ健康診斷治療ハ從來ヨリモ能  
ク行ハレルヤウニナリ、又サウ云フ風

ニシタイト云フ積リデ居リマスガ、併  
シ強制ハ御話ノヤウニ、行政執行法ノ  
規定ニ當嵌マル者ダケヲ強制スル、斯  
ウ云フ積リニシテ居リマス  
○加藤委員 サウスルト常習私娼ニ對  
シテハ、ドウ云フコトヲ只今デハヤツテ  
居リマスカ  
○山田内務省衛生局長 ソレハ行政執  
行法ノ規定デ健康診斷ガ出來ルノデ  
アリマス、現行犯ト常習者ハ治療ヲ強  
制スルコトガ出來ルコトニナツテ居リ  
マスガ、常習者トシテヤツテ居ルノハ事  
實ハ數ガ少イダラウト思ヒマス、公娼  
以外ハ矢張檢舉シタ場合ノ健康診斷ガ  
多イノデアリマシテ、後ハ保健組合其  
他任意ノ制度ニナツテ居リマス、ソレヲ  
此規則ガ出來マシタナラバ、モット普及  
徹底スルヤウニシタイト云フ考デアリ  
マス

○加藤委員 サウスルト只今デハ事實  
ニ於テ常習密賣淫ニ對シテハ殆ド放任  
シテアルト云フ状態デアリマスカ、花  
柳病ノ健康診斷ニ對シテハ、何等シテ  
ナイト云フコトニナリマスカ  
○山田内務省衛生局長 常習密賣淫ト  
認メル者ガ少イト云フコトニナツテ居  
リマス  
○加藤委員 サウスルト常習密賣淫ト  
云フモノハ非常ニアルノダカラ、今迄  
ハソレニ對シテハ放任ノ體ト心得テ宜  
シウゴザイマスナ  
○山田内務省衛生局長 只今ノ御認定

ヲ私カラソレガ宜シウゴザイマセウトカ、サウデナイトカ云フコトハ一寸申上兼ネマス

○加藤委員 此業態上ト云フノハ、ドノ邊マデ御考デゴザイマスカ

○山田内務省衛生局長 是ハ所謂接客業婦トシテ今日府縣デ扱ッテ居ル程度デス、此法デ認メラレテ檢診ヲ受ケルト云フコトニナッテハ不利益デアリマスケレドモ、サウ云フ病院ヲ建テ、ヤラウト云フノデ、仲間ニサウ云フ者ガ多イト認メラレタト云フ不名譽ダケハアル譯デスガ、本人ガ業態上花柳病傳播ノ虞アル者ト認メラレタカラト云ウテ、賣淫サヘシナケレバ影響ハナイ、唯病氣ニ罹ラタラ安ク完全ニ診テ貰ヘルト云フダケニナッテ居リマス、詰リ業務ノ性質上サウ云フ行爲ニ流レ易イ種類ノ人ガ多ク出易イト云フノデアリマシテ、府縣デ接客業トシテ取締ッテ居ル者ヲ指スノデアリマス

○加藤委員 只今説明ヲ聽イテ見マスト誠ニホットシタ大キナ湖ノ中ヘ砂糖一斤投込シタト云フヤウナ氣ガ致シマスガ、ソレデ豫防ノ目的ヲ達シ得ルカドウカト云フコトハ、大ニ疑問トスルノデアリマスガ、私ハ更ニ其疑問ヲシテ——既ニ大キイ湖ノ中ヘ砂糖一斤抛リ込シタ位ト思ヒマス上ニ、更ニソレヲ薄メルコトハ、五條ノ傳染病防止ニ付テ、相當ノ方法ヲ講ジタル者ハ、其刑ヲ輕減スルトアルガ、此相當ノ

方法ト云フノハ、所謂密賣淫ヲ捕ヘタ場合ニ、相當ノ方法ト云フノハ何ヲ以テ標準ト致スノデアルカ、審判官ハ何處ヲ以テ相當ノ標準トサレルノデアルカ、是ハ一層曖昧ナ上ニ更ニソレヲ曖昧ニ致シタモノデアアル、之ヲ審判スル者ハドウスルノデアアルカ、例ヘバ先般モ本會議議デ宮島君カラ御質問ガアッタヤウニ思ヒマシタガ、斯ウ云フ遁路ガアリマスレバ、多クノ防止ノ方法ガ出ルダラウト思ヒマス、本人ハソレヲ相當ノ方法ト信ジテ居リマスレバ、ソレガ效クカ效カヌカ分ラヌ、極端ニ言ヘバ今ノ醫學デ信ジテ、是ガ相當ノ方法デアアルト思ウタモノデモ相當デナイモ

ノモ幾ラモアルノデゴザイマスカラ、本人ハ眞面目ニ相當ノ方法ト思ッテ居ル者モアラウシ、眞面目デナクテモ言拔ケラスル爲ニ、好イ加減ナモノヲ以テ相當ノ方法ト言拔ケル者ガ多クアラウト思ヒマスガ、之ヲ審判スル上ニ於テハ、ドウ云フ方針ヲ執ラレマスカ

○山田内務省衛生局長 此相當ノ方法ニ付キマシテハ、保健調査會ノ花柳病豫防ノ特別委員ガ出來テ居リマシテ、其委員ニ審議ヲ願ッテ居ルノデゴザイマスカラ、若シ此法案ガ通ラナラバ、此施行迄ニハ御調ベヲ願フ積リデアリマスガ、今日ニ於テ最良ノ方法ダラウト云フ方法ヲ、今ノ専門家ノ方ニ審議シテ戴キマシテ、ソレヲ或ハ三業組合ト云フヤウナモノニハ、相當ノ方法ト

云フノハ大體斯ウ云フ方法デアルト云フコトヲ知ラシタラ宜カラウト云フ考ヲ持ッテ居リマス

○加藤委員 サウスルト「防止ニ付相當ノ方法」ト云フモノハ列舉シテ、是レノ是レノト云フコトヲ舉ゲル積リデアリマスガ、ソレ以外ノモノハ相當ノ方法デナイト云フコトニサレル譯デスカ

○山田内務省衛生局長 大體相當ノ方法ト云フノハ、斯ウ云フモノデアルト云フヤウニ審議シテ決メテ貰ヒタイト思ヒマスガ、其他デモ相當ノ方法ト認メラル、モノガアレバ、其他デハイカヌト云フコトニハナリマセヌ、併シ大體斯ウ云フモノガ宜カラウト云フ大凡ノ方法ヲ専門家ノ審議デ決メテ貰ヒマシテ、ソレヲ發表シタラ宜カラウト云フ考ヲ持ッテ居リマス

○加藤委員 只今ノ御説明デハ或ルモノヲ列舉シテ其他ノ方法デモ相當ダト云フコトニナレバト云フコトデアリマスガ、既ニ茲ニ相當ノ方法トアル以上ハ、列舉シテアリマス其他ト云フコトニナルデアリマセウガ、サウスルト私ハ賣藥ト云フモノデ、之ヲ遁ゲル者ガ多クアルデアラウト信ズルノデアリマス、既ニ斯ウ云フ病氣ハ男子デアリマシテモ、亦密賣婦デアリマシテモ、餘リ立派ナモノデアハアリマセヌガ故ニ、所謂賣藥ナルモノガ出來テ、一日ニシテ治ストカ、三日ニシテ治ストカ云フモノガ出來テ、今デ

モ中ニ賣行クコト、思ヒマスガ、斯ウ云フモノガ出來レバ、更ニ三日ナラ三日デ治ス、一週間ナラ一週間デ治スト云フ、所謂賣藥ハ政府ガ公許シタモノデアアルガ故ニ、效クカ效カヌカト云フコトハ別問題デアリマスガ、サウ云フ説明ガアレバ、ソレデ本人ハ防止サレタモノダト云フコトニナッテ、一層サウ云フ素人療治トカ云フヤウナモノヲ、一面ニ於テ獎勵スル結果ヲ是デハ來シハシナイカ、又サウ云フ者ガ盛ニ出來ルト思フ、斯ウ云フ藥ヲ斯ウスレバ治ル、斯ウ云フ藥ヲ服メバ治ッテシマウト云フヤウナコトニナル、是ハ寧ロ既ニ斯様な法案ヲ出サレル以上ハ、サウシテ此撲滅或ハ豫防ノ方法ヲ達シヤウトスルニハ、サウ云フ事ヲ禁ズルヤウナ方針ヲ執ラレタガドウカト思フ、例ヘバ斯ウ云フ花柳病ノ如キ病氣ハ醫者デナケレバ治療スルコトガ出來ヌトカ、又醫者ノ指示ニ依ルモノデナケレバ、是ハ相當ノ方法ト認メヌトカ、サウ云フコトニシナケレバ一層私ハサウ云フ素人療治ト申シマスガ、賣藥ト申シマスガ、却テサウ云フ療治方法、詰リ傳染ノ防止ニ相反スルノ結果ヲ招來スルコトニナリハシナイカ、或ハサウ云フ賣藥ニ於テモ、専門ノ雜誌以外ニ、普通ノ新聞雜誌ニモ、サウ云フ廣告ヲシナイヤウニナラヌ、サウスレバドウシテモ是ハ相當ノ方法ヲ講ジタルモノト云フコトデ、却テ治療ヲ疎カニスルコト

○加藤委員 只今ノ御説明デハ或ルモノヲ列舉シテ其他ノ方法デモ相當ダト云フコトニナレバト云フコトデアリマスガ、既ニ茲ニ相當ノ方法トアル以上ハ、列舉シテアリマス其他ト云フコトニナルデアリマセウガ、サウスルト私ハ賣藥ト云フモノデ、之ヲ遁ゲル者ガ多クアルデアラウト信ズルノデアリマス、既ニ斯ウ云フ病氣ハ男子デアリマシテモ、亦密賣婦デアリマシテモ、餘リ立派ナモノデアハアリマセヌガ故ニ、所謂賣藥ナルモノガ出來テ、一日ニシテ治ストカ、三日ニシテ治ストカ云フモノガ出來テ、今デ

ニナツテ、此法ノ目的ト相反スル結果ヲ招來スルコトニナリハシナイカ、此邊ニ付テドウ云フヤウナ御考ヲ持ツテ居ラレマスカ

○山田内務省衛生局長 此相當ノ方法ト申シマスルノハ、傳染防止ノ相當ノ方法デアリマシテ治療ニ付テハドウ云フ方法ヲシテ居ラカト云フコトデ、此輕減ヲ受クル譯ニハイカナイ、唯淫ヲ嚮グニ傳染セヌヤウナ方法デ、而モ其方法ハ相當ト認メラル、方法ヲシテ居レバ、大體ニ於テ刑ヲ輕減スル、相當ノ方法ト云フノハ此規則カラ見ルト、此點ニ餘程主眼ガ在ルノデアリマスカラ、此「性病豫防ニ關スル注意書」中ニモ載ツテ居リマスルガ、是等ニハ矢張客ニ對スル豫防方法ガ規定シテアリマスルガ、大體内容ハ今申シタ通り専門家ノ意見ヲ徵シテ定メルコトニナツテ居リマスガ、斯ウ云フヤウナ按配ニスル、豫防方法ト云フモノハ斯ウ云フモノダト云フコトヲ、花柳病傳播ノ虞アル業務ニ從事シテ居ル者ニ知ラシテ、其方法ヲ大體ニ執ラセル、其他ハ絶對ニイカヌト云フノデアリマセヌガ、此方カラ専門家ノ意見ニ依テ示シタ方法ガ、事實ニ於テ行ハレルヤウニシタイト云フ考デアリマス、隨テ其點ニ付テハ賣藥トハサウ大シテ關係ハ起ルマイカト考ヘテ居リマス

斷シタルトキハ傳染ノ危險及傳染防止ノ方法ヲ指示スヘシト云フノデアリマスガ、斯ウ云フヤウナ事ハ當然過ギル程當然ノ事デアリマシテ、刑法ニ泥棒シテハイカヌト書イタト同様デアリマシテ、特ニ斯様ナモノヲ御入レニナツタノハドウ云フ理由デアルカ、或ハ結核豫防法デアリマシタカ「トラホーム」豫防法、ア、云フモノニモ斯ウ云フ事ガアリマシタガ、其等ニハサウ云フ事ヲシナカッタナラバ、特ニ處罰スルト云フコトニナツテ居ルヤウニ思フノデアリマスガ、如何ニモ斯ウ云フ事ハ何ノ爲ニ書イタノカ、寧ろ無クテモ斯ウ云フ事ハ行ハレルト思フノデアリマスガ、之ヲ特ニ入レルナラバ、之ニ對シテ罰則カ何カナケレバナラヌト思フ

○山田内務省衛生局長 是ハ一ツハ只今御質問ニアリマシタヤウニ「トラホーム」豫防法ニモ、結核豫防法ニモアリ、又獨逸ノ緊急勅令ナドニモアリマスノデ、斯ウ云フ事ヲ規定シタノデアリマス、サウシテハ餘程必要ナ事デアラウト思フ、只今ノ御質問ノ趣旨モ不必要ナト云フコトデハナクテ、無クテモ此事ハ當然過ギルカラト云フコトデアリマシタガ、サウスルト大體趣旨ハ同ジコトデアリマスガ、矢張法ニ斯ウ云フ事ヲ規定シテ置イタ方ガ注意ヲ喚起シ、國民ガ實行シテ呉レル上ニ於テ非常ニ效能ガアラウ、ソレカラ罰則ハアリマセヌガ、斯ウ云フノハ施行上

ノ問題デ、施行ノ際ニ規則ヲ拵ヘテ罰則ヲ附ケテモ、ウツチャツ置ケバ餘リ實行サレマセヌシ、實行スルニハ例ヘバ現ニ獨逸邊リデモヤツテ居リマスルヤウニ、花柳病患者ヲ診タラズウ云フ風ニ注意シテ貫ヒタイト云フノデ、公衆ニ對スル注意ダケハ舉ゲテ居リマスルガ、矢張政府デ編纂シテ醫者ガ花柳病患者ヲ診斷シタ場合ノ注意ヲ、斯ウ云フ風ニシテ貫ヒタイト云フコトヲスレバ、人ニ依テハ落シタリ要點ヲ抜カシタリスル人ガ無クナル、醫師會ナドト聯絡ヲ取ツテ、注意ハ斯ウ云フ風ニシテ貫ヒタイ、斯ウ云フ風ニシテ行ケバ、此條文ハ效能ガアリ、又罰則ガ無クテモ、醫師會ナドト聯絡ヲ取ツテ、注意シテ貫ヘバ宜イト思フ、サウスレバ十分實效ガ舉リ、且ツ必要ナ規定デアル、サウスレバ罰則ハ無クテモ——罰則ヲ附ケテ置ケバ、ウツチャツ置イテ宜シイト云フノデハナク、罰則ヲ附ケテモ尚ホ手ヲ著ケナケレバナラヌノデアリマスカラ、無クテモ十分目的ヲ達シ得ル、斯ウ云フ趣旨デ此規定ハ出來テ居リマス

○加藤委員 ドウモ初メカラ色々承ツテ居リマスルニ、私共如何ニモ是ハ全體ヲ通ジテ御座ナリノヤウナ、申譯ニ斯ウ云フモノヲ作ツタヤウニ感ジマスガ、無イヨリハ有ル方ガ宜イ位ノ御積リトシカ思ヘナイ、而シテ此檢診ノ方法ナドニ對シテ、ドウモ一向私共ハ要領ヲ得ルコトヲ困難ト致スノデアリマス、是ハ常習ノ密賣婦ニ對シテハ、強制的ニヤラセナケレバ到底效果ヲ舉ゲルコトハ出來ナイト思フノデアリマスガ、サウ云フコトニ對シマシテハ、サウ云フヤウナ修正モ吾々ハ加ヘタイト思フノデアリマス、サウ云フコトニ對シテハ、政府ハ飽迄モ反對サレマスカ、此點ヲ一寸伺ヒタイ

○山田内務省衛生局長 政府トシテノ最後ノ御返事ヲ私カラ申上ケル譯ニハ參ラヌト思ヒマスガ、私ガ今考ヘテ居リマス所ヲ申上ゲマスレバ、曩ニモ申シマス通り、強制治療ノ規定ガアルノデアリマス、併シ其執行ガ問題デアリマス、出來ルカ出來ヌカト云フコトガ問題デアリマスガ、強制執行ノ規定ヲ拵ヘレバ、總テヲ強制執行スルト云フコトデアリマスガ、ソレハ先程申シタ通り、一種ノ公娼ヲ現在ノ公娼ノ上ニ更ニ認メルコトニナリ、場合ニ依レバ人權問題トナル、隨テソレハ宜シクナイ、寧ろ五條ノ規定ニ依テ任意ノ檢診ガ大ニ行ハレルヤウニスルガ適切デアル、斯ウ云フ考ヲ持ツテ居リマス

○加藤委員 私ハ先刻委員長カラ御注意ガアリマシタカラ止メマシタガ、公娼ト私娼問題ニ關スル政府ノ確乎タル御方針ヲ承リタイト思ヒマスガ、是ハ政務次官カ誰カノ御出席ノ時ニ讓ルコトニシテ保留シテ、大體此邊ニ止メテ置キマス

○宮島委員長代理 此際丸山君ニ御相



談シマスガ、山川政府委員ガ御出デニ  
ナッテ居リマスカラ此際貴方ノ分ハ後  
ニ廻シテ、原君ニ御質問ヲ願フコトニ  
致シテハ如何デス

○丸山委員 宜シウゴザイマス

○原委員 私ハ先ヅ衛生局長ニ對シテ  
根本問題ニ付テ一、二言御尋ヲ致シタ  
イト思ヒマス、此處ハ委員會デアルカ  
ラ相當秘密ニ互ル話ニマデ渡ルカ知レ  
マセヌガ、第一ハ今日日本ニハ衛生思想  
ノ普及ト云フコトニ付テ根本方針ガ成  
立ッテ居ラヌト思フ、例ヘバ少シ極端ナ  
話デアアルガ、歐羅巴ナドデハ交接後ハ  
洗滌ヲ爲スサウデアアル、日本デハ洗滌  
シナイデ其儘紙ナシカデ濟マシラシマ  
フト云フ状態デアアル、歐羅巴ノ一流ノ  
旅館ニハ必ズ洗滌器ト云フモノヲ設備  
シテ居ル、ソレハ根本的ニ衛生思想ノ  
普及ガ完全シテ居ルカラデアアル、要ス  
ルニ斯ウ云フ問題ハ法律デ取締ノ出來  
ル性質ノ範圍内デハナイト思ヒマス、  
吾々ガ物ヲ喰ベルトカ、或ハ性慾ト云  
フヤウナツノ本能的慾望、斯ウ内部  
的ノモノヲ外部的ノ法律デ取締ル如キ  
ハ、根本的ニ間違ッテ居ル、ソレヨリモ  
衛生局長ハ此國民衛生思想ノ根本的普  
及方法ヲ改革シ、國民ニ宣傳スルノ方  
法ヲドウ御執リニナルカ、ソレヲ一ツ  
伺ヒタイ、モウ一ツハ假ニ斯様ナ法律  
ガ出來レバ恐ラク公娼以外ノ藝者ナド  
ト云フモノハ本法ノ適用ヲ受ケルト思  
ヒマスガ如何デスカ

○山田内務省衛生局長 衛生思想ノ普  
及ガ根本デアアル、ソレヲ必要トスルデ  
ハナイカト云フ點ニ付キマシテ私共全  
然同感デアリマス、是ハ是非サウ云フ  
コトニシタイト思ヒマス、併シソレダ  
ケニ打遣ッテ置クコトモ出來ナイノデ  
アリマシテ、法律ノ力ヲ或ル程度ニ借  
ル必要ガアル、詰リ御話ノヤウニ衛生  
思想ノ普及ヲ認メンデハナイケレドモ、  
ソレト併セテ或ル程度ノ法律上ノ取締  
ガ必要デアルト考ヘテ居ルノデアリマ  
スガ、此法案ハ其或ル程度ノ法律上ノ  
取締ト云フノニ該當スル積リデアリマ  
ス、ソレカラ其次ノ藝者ハ之ニ入ルカ  
ト云フコトデスガ、是ハ先程申上ゲマ  
シタ通り、第五條ニハ苟モ傳染ノ虞ア  
ル花柳病ニ罹ッテ居テ賣淫シタ者ハ總  
テ入ルノデアリマス、ソレカラ第二條  
以下ノ治療設備ハ、是ハ治療所ノ設置  
ヲ命ズル、何處其處ニ治療所ヲ設ケル  
ト云フ場合ニ、其治療所ハ誰ノ爲ニ立  
テルカト云フコトデアリマスガ、其治  
療所ヲ立テテ居ル際ハ、或ハ藝妓ノ爲ニ立  
テルコトモアリ、其他ノ場合モアルノ  
デアリマス、此第二條ノ中ニハ、今日マ  
デ所謂接客業婦ト云フ名デ取締ラレテ  
居リマス部分ノモノハ、大體入ル、併シ  
是ハ唯其人達ガ病氣ニナッタ場合ニ、治  
療ガシテ貰ヘル設備ヲ設ケルト云フダ  
ケノモノデアリマス

○原委員 然ラバ御尋シマスガ、密淫  
賣ヲシテ居ルカシナイカト云フコトハ、

東京ナドノ藝者ハ當然シテ居ルモノト  
一般ニ認メラレテ居ル、或ル時間ヲ限ッ  
テ宿泊シテ居ル、或ル府縣デハ一體ニ  
藝者ノ取締ヲ喧シク言ッテ居ルガ、藝者  
ヲ一般ニ「ドン」ト稱ヘテ居ル、ソ  
レハ夜中ニナルト「ドン」ト戸ヲ叩  
クカラデアアル、成程サウ云フ所モアル  
カモ知レマセヌガ、主ナル府縣ノ藝者  
ハ當然的ニ淫賣ヲ公然ト許シテ居ル、  
斯ウ云フコトハ、法律ノ力デハ根本的ニ、  
絶對ニイケナイト云フ前提ガ立タナイ  
以上ハ取締ガ出來ナイ、或ル府縣ハ藝  
者ニ淫賣ヲ許シ、府縣ニ依テイケナイ  
ト云フ所モアル、東京市ノヤウナ大ナ  
ル都會、大阪デアルト云フヤウナ主ナ  
ル都會ニハ待合ト云フモノガアッテ、  
全部藝者ヲ其處デ泊メルコトヲ豫期シ  
テ居ル、一方ニ斯ウ云フモノガアッテ泊  
メルコトヲ許シテ置イテ、一方デハイ  
ケナイトカ、宜イトカ云フノハ第一此  
法文ノ示ス所ノ根本思想ト牴觸シヤシ  
マセヌカ

○山田内務省衛生局長 不公平ガアル  
ト云フ御話デアリマスガ、是ハ絶對ニ  
無イトハ申サレヌト思ヒマスガ、成ダ  
ケナイヤウニ努メテ居ルノデアリマス、  
將來モ其點ハ地方別ニ關係ナク成タケ  
公平ニ適切ニ行政上シナケレバナラヌ  
ト考ヘテ居リマス、ソレカラ第二ノ御  
質問ハ、私ハ取締ヘタカモ分リマセヌ  
ガ、一方ニ賣淫ヲ認メテ、一方ニ取締ヲ  
スルデヤナイカト云フ御話ニ聽キ取リ

マシタガ……  
○原委員 結論ハサウデス  
○山田内務省衛生局長 ソレハ認メテ  
ハ居ラヌノデアリマス、矢張普通ノ無  
病ノ賣淫デアリマシテモ、今日ノ所ハ  
罰ヲ受ケル、唯病氣シテ居レバ重ク罰  
スル、詰リ賣淫ヲスル者ノ無病ノ場合  
ト人ニウツル病氣ヲ持ッテ居ル場合ト  
ヲ區別シタノデアリマス、但シ病氣デ  
アル場合ニハ、是ハ衛生上カラ罰ヲ重  
クシテ、ソレヲ止メヤウト云フノデア  
リマシテ、相當豫防方法ヲ講ズレバ無  
病ノ者ト同ジヤウニシヤウト云フノデ  
アリマス、無病デモ賣淫ハ認メナイ、其  
點ハ唯現行通りト云フ立前デアリマス

○原委員 凡ソ法律ヲ制定スルニ付テ  
ハ、一般的ニ普遍的ニナサレルヤウナ  
根本觀念ニ立脚シナケレバ法律ノ制定  
ハ出來ナイ、前ニモ申ス通り、主ナル大  
都會ニハ待合ヲ認メテ居ル、待合ハ吾  
吾ガ友人ト話ヲスル爲ニ待合ス所デハ  
ナイ、所謂遊ブ連中ノ遊ブ所デアアル、サ  
ウシテ泊メルト云フコトヲ認メタナラ  
バ、是ガ取締モオカシイ、尙ホ第五條ノ  
媒介ヲ爲シタル者モ罰スルコトニナッ  
テ居リマスガ、併シ泊マルモノニ賣淫  
ヲヤッテハイケナイト云ウテ廻ル者ハア  
リハシナイ、大體サウ云フ根本的法律  
ヲ制定スル前ニ、一般的ニサウ云フヤ  
ウナ者ヲ旅館等ニ泊メルコトヲ許サナ  
イト云フ事ガ第一ニ成立チ、ソレカラ  
今言ウタ衛生思想ノ普及ト云フモノガ

成立チ、而シテ尙ホイケナイト云フ最  
後ニ、法律ヲ制定シテ法ノ力ヲ取締ル  
ト云フノデアアル、大體是ハ法律ヲ以テ  
取締ルベキ性質ノモノデハナイ、不公  
平デアアルカ偏頗デアアルカハ知ラナイケ  
レドモ、日本全國殆ドソレヲ認メテ居  
ルノデ、根本的ノ御方針ガ成立ッテ居  
ヌノデハナイカ、此點ハ如何デスカ

○山田内務省衛生局長 私ノ答辯ガ御  
質問ニキチント當答ラヌカモ知レマセ  
ヌケレドモ——其時ハ何度デモ御問返  
シテ願フコトニ致シマシテ、私ガ諒解  
シタヤウニ兎ニ角御答辯申上ゲマス、  
賣淫ヲ絕對ニ無クスル、サウ云フ事ヲ  
絕對ニヤラセヌヤウニシタラ宜イヂヤ  
ナイカ、斯ウ云フヤウニ伺ヒマシタガ、

今日賣淫ハ公娼以外ハ禁止シテ居ルノ  
デアリマスガ、先程モ申上ゲタヤウニ、  
絕對無クスルト云フコトハ、是ハ出來  
ナイモノデアアル、ソレハ賣淫ヲ善イモ  
ノトシテ認メルトカ、獎勵スルト云フ  
意味デハ勿論ナイノデアリマシテ、禁  
止ハスルガ、併シ無クナルモノトシテ  
制度ヲ立テルコトハ間違デアアル、隨  
テ禁止ラシテ居ルケレドモ、矢張賣淫  
ト云フモノガアルトスレバ、ソレヲ善  
イモノトハシナイガ、花柳病ノ傳染ス  
ルコトヲ止メヤウト云フノガ、即チ本  
法案ノ趣旨デアリマシテ、花柳病者ノ  
賣淫ヲ健康者ノ賣淫ヨリモ重ク罰スル、  
是ハ衛生思想ノ普及トカ根本的ノ方法  
ト矛盾スルモノデハナイ、斯ウ云フヤ

ウナ趣旨デアリマス  
○原委員 衛生ノ方ハ御分リニナルカ  
知レヌガ、法律ノ制定ニ付テハ第一根  
本的基础ガ成立ッテ居ナイ、先程モ泥棒  
ノ御話ガアリマシタガ、成程泥棒ハ禁  
止シテ居ル、併シ矢張泥棒ガアル事ハ  
事實デアアル、之ヲヤル者ガ事實アルコ  
トハ仕方ガナイノデ、宜シク法律ヲ制  
定シテ何トカ出來ナイヤウニシヤウ、  
斯ウ云フ趣旨デアアラウト思ヒマス、所  
ガ法律ハ外部的ニ出テ來タ行爲ヲ罰スル  
モノデアリマス、禁止スルノデハナイ、  
ソレデ私ハ豫メ賣淫制度ヲ禁止スル  
云フノデアリマス、例ヘバ朝鮮人ノ入  
國ヲ禁止スル、斯ウ云フノガ禁止デア  
リマス、是ハ禁止デハナク行動ヲ罰ス  
ルニ過ギナイ、泥棒ヲ禁止スルコトハ  
出來ナイ、泥棒ガ人ノ物ヲ盜ンダト云  
フ其行爲ヲ罰スルノデアリマス、是モ  
賣淫ヲシテ居ルト云フ、其行動ヲ罰ス  
ルノデ、之ヲ禁止スルト云フコトハ到  
底法律ノ力デハヤレルモノデハナイ、  
是ハ内部的ノモノデアリマスカラ、其  
行動ヲ罰スルコトハ法律デハ不可能ノ  
事ト思フ、ソレヨリモ衛生思想ノ普及  
ヲ期スルコトニシタイ、斯ウ云フ根本  
方針ヲ立テ、外部的ニ行カナイモノ  
ヲ、内部的ニ先ヅ大キナ釘ヲ打ッテ、ソ  
レデ尙且ツイカヌ場合ニ之ヲ罰スルコ  
トニスル、藝者屋ト言ッテ全國殆ド在ル、  
ソレデヤッテハイカヌト言ッテ仕方ガナ  
イ、トシ、ト云ッテ夜中ニ叩クガ、

是ハ旅館以外ハ客ヲ泊メテハイケナイ  
ト云フコトニシナケレバ、之ヲ法律デ  
取締レル筋合ノモノデハナイ、同一ノ  
席デ飯ヲ食ヒ酒ヲ飲マス所ノ飲食店ガ  
アッテ、襖ヲ立テ戸ヲ閉メテシマッテカ  
ラヤルノデ、是ハ法律デ取締レル筋合  
ノモノデハナイ、ソコデ根本的ニ斯ウ  
云フ待合ニハ接客業者ハ泊メナイコト  
ニスル、サウ云フコトハ一切許サナイ  
ト云フ方針ヲ御立テニナル御考ハナイ  
カト云フノデス

○山田内務省衛生局長 只今ノ御質問  
ハ先程ノ私娼ヲ撲滅スル積リカ認容ス  
ル積リカト云フ御質問ト、大體同様ノ  
御趣旨ノヤウニ伺ヒマスガ、如何デス  
カ

○原委員 旅館以外ニ泊メルト云フコ  
トヲ許サナイト云フ御方針ヲ御立テニ  
ナルカドウカト云フノデス

○山田内務省衛生局長 今日ノ規則デ  
賣淫ハ兎ニ角禁止シテ居ルノデアリマ  
スカラ、賣淫ハ違法ナンデス、政府ノ認  
メタ所デナイ、ソレデ行ハレル以上ハ  
取締ルコトハ勿論デアリマス、之ニ付  
テハ御説モアリマシタガ、兎ニ角認メ  
テ居ラナイ、唯ドレダケ其實行カガア  
ルカト云フ事ハ、是ハ實行上ノ問題デ、  
制度ニ付テハ今日モ公娼以外ハ賣淫ハ  
禁止サレテ居ルト云フノデアリマス

○山田内務省衛生局長 其事ニ付テハ  
マダ實ハ考ヘテ居リマセヌノデ、現在  
ドウナッテ居ルカモ能ク存ジマセヌ

○原委員 根本方針ガ成立ッテ居ナイ  
デ、唯法律サヘ作レバヤレルト云フヤ  
ウナ考デハ、到底行クモノデハナイ、兎  
ニ角政府ハ考慮サレテ本案ハ撤回サレ  
ルガ宜カラウト思ヒマスガ、法制局長  
官ハ女人ノ法律上ノ地位ハドウ云フモ  
ノデアルト御考デアリマスカ

○山田内務省衛生局長 今日ノ規則デ  
賣淫ハ兎ニ角禁止シテ居ルノデアリマ  
スカラ、賣淫ハ違法ナンデス、政府ノ認  
メタ所デナイ、ソレデ行ハレル以上ハ  
取締ルコトハ勿論デアリマス、之ニ付  
テハ御説モアリマシタガ、兎ニ角認メ  
テ居ラナイ、唯ドレダケ其實行カガア  
ルカト云フ事ハ、是ハ實行上ノ問題デ、  
制度ニ付テハ今日モ公娼以外ハ賣淫ハ  
禁止サレテ居ルト云フノデアリマス

○原委員 旅館以外ニハ宿泊ヲ許サヌ  
ト云フ方針ハ如何ト云フ事ヲ御尋シテ  
居ルノデス

○山田内務省衛生局長 今日ノ規則デ  
賣淫ハ兎ニ角禁止シテ居ルノデアリマ  
スカラ、賣淫ハ違法ナンデス、政府ノ認  
メタ所デナイ、ソレデ行ハレル以上ハ  
取締ルコトハ勿論デアリマス、之ニ付  
テハ御説モアリマシタガ、兎ニ角認メ  
テ居ラナイ、唯ドレダケ其實行カガア  
ルカト云フ事ハ、是ハ實行上ノ問題デ、  
制度ニ付テハ今日モ公娼以外ハ賣淫ハ  
禁止サレテ居ルト云フノデアリマス

○原委員 男女平等デアアルコトハ申ス  
マデモナイガ、法律上ハドウナッテ居  
リマスカ、只今言フタヤウニ法律デ果シ  
テ取締得ルト云フ確信ヲ御持チニナッ  
テ居ルカ、斯ウ云フノデアリマス

○山田内務省衛生局長 先程カラ段々御話ガ  
アリマシタ、原君ノ御趣意ハ洵ニ御尤  
ナ點ガアルト思ヒマス、法律デ取締ル  
ヨリモ寧ロ衛生思想ノ普及、サウ云フ  
風ニ根本的ニ取締ル、サウシテ斯ウ云  
フ事實ヲ無クスルヤウニシタラ宜カラ  
ウ、斯様ナ御趣意ト伺ッテ居ル、其趣意ニ  
ハ反對ハ無イノデアリマス、唯其御話  
ノ中ニ、衛生思想ノ普及其他ノ關係デ  
ヤレバ、此賣淫ト云フモノハ取締ガ出  
來ルヤウナ御話ノヤウニモ承ルケレド  
モ、無論衛生思想ノ普及ヲ圖リ、其他ノ  
事ヲスル必要ガアル、日本ノ現状カラ  
見ルト、花柳病ハ非常ニ多イヤウデア  
ル、其多イ云フコトガ、國民保健ノ上

○原委員 旅館以外ニハ宿泊ヲ許サヌ  
ト云フ方針ハ如何ト云フ事ヲ御尋シテ  
居ルノデス

ニ大キナ影響ヲ來ス、成ベク衛生思想ノ普及其他ノ事デソレガ擴ガラヌヤウニスルト同時ニ、此法案ノ規定ニ依リマシテ、淫賣行爲ヲ爲シ、ソレニ依テ花柳病ニ罹リ花柳病ガ傳染スルコトガアルナラバ、ソレヲ強ク罰シテ花柳病ノ傳播ヲ防グ、サウ云フ趣意デ之ヲ提案シタノデアリマス、曩ニ山田政府委員カラモ御話ガアッタヤウニ、是ハ可ナリ大キナ問題デアルガ、花柳病豫防ト云フ上カラ極ク必要ナル限度ニ今日ハ止メテ置イタノデアリマス

○原委員 提案ノ理由ヲ見ルト、保健ヲ目的トシテ居ルガ、一體女子バカリガ病氣ヲシテ男子ニハ病氣ガナイモノデセウカ

○山田内務省衛生局長 是ハ男子ニモ病氣ガ隨分多イ、先達本會議デ宮島代議士ノ御話ノヤウニ、或ハ男子ノ方ガ多イカモ知レヌ、併シ之ハ花柳病傳播ノ虞アルモノヲ見テ制度ヲ立テタノデ、傳播ノ源泉デアルト云フコトヲ一般ハ認メテ居ル、毎々申スコトデスガ、賣淫ガ花柳病傳播ノ絲デ申セバ結目ニ當ル、方々ノ多數ノ男子ニ接スルカラ、其中ニハ一人位病氣スルコトニナル、卑近ナ例デスガ、市場ノヤウナモノデ、病氣ガ其處ニ集ッテ、其處カラ擴ッテ行ク、病氣ノ源泉デアルト云フコトハ、確ニ言ヘルダラウト考ヘテ居ル

○原委員 保健衛生ノ目的カラ此刑罰法規ガ成立ッタト致シマスレバ、是ハ一

人デハ出來ナイモノデアアル、二人寄ッテ出來ルモノデアアルガ、女ノ方ノミヲ罰シテ男ハ罰シナイ、斯ル法規ノ規定ト云フモノハナイト思ヒマス、相手ノ男ハ罰シナイガ、女ハ罰スルト云フノハ、法律上カラ不平等デアアル、政府委員ノ方ハ恐ラク姦通罪デモ女ダケヲ罰シテ男ハ罰シナイト云フ汎論ヲ御出シニナルカモ知レヌガ、女ハ我が日本ノ家庭制度カラ貞操ノ觀念カラ、又男ノ種ヲ受ケ繼ガナケレバナラヌ重大ナ責任ガアル、然ルニ夫以外ノ男ヲ拵ヘルノハイカヌ、姦通罪ハ斯ウ云フ筋合カラ成立ッテ居ルモノデアアル、然ルニ是ハ單ナル衛生保健ヲ目的トスルノデアアルニ、男ハ罰シナイ女ノミヲ罰スルト云フノハ、如何ナモノデアリマセウカ

○山川政府委員 此法律ハ從來日本デ密淫賣ニ付テ執リ來ッタ女ヲ罰スル、其法ヲ承ケ繼ギマシテ主トシテ女ヲ罰スルト云フコトニナッテ居ル、第五條ノ「賣淫ヲ爲シタル者」トアッテ、男女ノ性ヲ明ニ書イテ居リマセヌガ、是ハ女ノ方ガ多イデアリマセウ、又女ノミカモ知レマセヌ、ソレハ今ノ法制上ノ式ヲ其儘繼承シテ來タノデアリマス、其理由ハ他ノ政府委員ガ御話シタヤウニ、一番危険ナ者ヲ取締ル、サウ云フ趣意デ此法案ガ出來タ次第デアリマス

○原委員 是ハ女ノ方カラ言ハセタラ非常ナ侮辱デアアル、女ノ方ガ惡クテ男ハ宜イ、ソナ馬鹿ナコトハナイ、從來

ハ警察ノ行政執行法ニ依テ、警察犯處罰令ヲ以テ罰シ來タノニ、今度ハ三箇月以下ノ懲役ニ處ス、斯様ナ刑罰法規ヲ御作リニナッテ、兩者ガアルニ拘ラズ、男ノ方ハ罰シナイ、女ノ方ハ罰スル、是ハ成程警察法規ヤ、サウ云フヤウナ警察犯處罰ノ上カラ來タ先例ダト仰ッシヤルガ、警察犯處罰ノ先例ニ依テ、刑法上ノ懲役ヲ科シ、體刑ヲ科スト云フコトニ付テ、男ノ方ダケハ科サナイノダト云フコトハ、是ハ果シテ如何ナモノデゴザイマセウカ、警察犯處罰ノ先例ヲ以テ、之ニ當符メテ來ルト云フコトハ、全然筋合ガ違ヒマス

○山川政府委員 一應御尤ニモ承リマスガ、兎ニ角從來ノ例ヲ追ウテ來タノデアリマス、警察犯處罰令モ、極ク輕イモノデアリマス、見テ居リマス、ソレデ是

一ツノ刑罰ト見テ居リマス、先程申シマス通り、花柳病ニ罹ッテ居ルコトヲ知リナガラ賣淫ヲシタ者ハ、之ヲ普通ノ賣淫ヨリ重ク取締リ、サウシテ花柳病ノ傳播ヲ防ガウト云フノデ、男女ノ點カラ言ヒマス、御話ノヤウナコトモアリマスガ、兎ニ角實際ニ危険ノ多イ者、先程山田政府委員カラノ御話ノヤウナ次第デ、一番先ヅ危険ナ所ヲ取締ッテ行ク、サウ云フ主義デ出來上ッテ居ルノデアリマス

○原委員 是デ終リマスガ、一口ダケ……傳染ノ虞アル花柳病ニ罹レルコトヲ知リテトアルガ、知ラヌ場合ガア

ル、例ヘバ二三日前ニ男ニ接シタ、男ガ病氣デアッテモ、ソレヲ知ラヌデ、マダナイト思ッテソレヲヤッタ、ソレガ其後ニナッテサウ云フコトニナッテ、サウ云フヤウナコトデ女子ダケヲ罪スベモノデナイ、女ノ方ガ可哀想ダ、私等ノ經驗カラ言ウテモ、隨分男ニサウ云フ病氣ガアルニ拘ラズ、無茶ヲヤッテ悅ブ連中ガアル、デスカラサウ云フヤウナコトカラ、之ヲ一緒ニ罰シタラ、ソレコソ一切斯ウ云フコトハナクナルデアラウ、法律ハ、行爲ヲ罰スルノデアリマスカラ兩者ヲ罰シナケレバ到底イカナイノデアリマスガ、山川法制局長官ハ果シテ兩者ヲ一緒ニ罰スルト云フコトニ改正ヲナサル御意思ハナイノデスカ

○山川政府委員 政府ノ方デハ此案ガ最モ適當ト認メテ出シタノデアリマス、今此處デ從來ノ取扱ヲ變ヘマシテ、兩者ヲ罰スルコトニスルト云フヤウナ考ヲ持ッテ居リマセヌ、矢張此法案ノ程度デ今日ハ適當デアラウト、斯ウ考ヘテ居リマス

○原委員 併シ法律上ノ構成ガ成立タナイ、行爲ガ成立タナイ、二人デヤラヌコトニハ賣淫ノ行爲ガ成立タナイ、男ガナケレバ賣淫ニハナラナイ、其男モ人間デアアル、女子モ男子モ同シ法律上ノ地位ヲ持ッテ居ル、其一方ノ行爲者ヲ罰シナイデ、女ダケヲ罰スルト云フコトハ、ドウデアラウカ、行爲ヲ罰スルト云フコトハ、行爲成立ノ兩者ノ人間ヲ

同ジ法律ヲ罰スベキデ、同ジク病菌ガアルコトヲ御認メニナツテ居ルニ拘ラズ、女ダケヲ罰シテ、男ハ罰シナイト云フコトハ、所謂刑罰法規ヲ制定シ、保健ヲ目的トセラル、意志カラ言ウテ、其意志ガ是認セラル、以上ハ、兩者ヲ罰シナケレバ、刑罰法規ノ構成ノ成立チヤウガナイト思ヒマスガ、其點ハ如何デゴザイマセウカ

○山川政府委員 此法ハ先程申シマスト通りニ、特ニ新シイ主義ヲ立ツルト云フモノデナイ、從來ノ賣淫ヲ罰シタ其上ニ、賣淫ニ依テ花柳病ノ傳染ガ非常ニ多イ、ソレデ其實淫ノ中デ花柳病ヲ傳染スル者ヲ重ク罰シテ行クト云フ方ノ側デ、賣淫ソレ自身ノ處罰ノ主義ヲ變ヘルトカ何トカ云フ其方ニハ入ッテ居ナイ、ソレモ原君ノ御意見モ一應ハ御尤ノ點モアルト思ヒマスガ、併シマダ今日政府ニ於テ從來ノ主義ヲ變ヘテ行クト云フ考ハ持ッテ居イナノデアリマス、其程度ノ取締デ十分取締リガ出來ハシナイカ、勿論花柳病取締ト云フコトハ、徹底的ニヤレバ是ハ進ンデヤラナケレバ取締ガ不十分カモ知レマセヌ、先程申ス通り人權ノ問題デアリマス、色々ノ關係モアリマスカラ、先ヅ一番危険ノ多イ所ヲ取敢ズ取締ッテ行ク、ソレデ一方ニハ衛生思想ノ普及其他ノ取締モ十分進メテ、ソレデ漸次撲滅セシメテ行キタイ、斯ウ云フ次第デゴザイマス、不徹底ノ感ハアルカモ知レマセヌガ、

此位ガ今日ニ於テハ適當ト認メテ提案シタ次第デゴザイマス

○原委員 能ク分リマシタ、ソレデ少クトモ體刑デハナク、罰金科料ノ程度モ御加ヘニナルコトハ勿論ト思ヒマスガ、法律ノ構成ガ成立ッテ居ラヌノデアリマスカラ、私ハ本案ニハ絶對反對ヲシナケレバナラヌト云フコトヲ申上ゲテ質疑ヲ打切りマス

○宮島委員長代理 本日ハ此程度ニ止メテ、尙ホ次ノ委員會ハ公報ヲ以テ御知ラセ致シマス、尙ホ此際一寸御報告申上ゲタイノハ、石井君ガ原君ト代ラレタノデ、原君ヲ理事ニ指名致シマシタカラ其段御承認ヲ願ヒマス、本日ハ是ニテ散會致シマス

午後零時二十七分散會